
欧米経済展望

2013年6月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/publication/overseas>

目次

◆米国経済 p. I - (1 ~ 6)

◆欧州経済 p. II - (1 ~ 5)

◆原油市場 p. III - (1 ~ 2)

調査部 マクロ経済研究センター（海外経済グループ）

◆米国経済担当 藤山 光雄 (Tel : 03-6833-2453 Mail : fujiyama.mitsuo@jri.co.jp)

◆欧州経済担当 井上 恵理菜 (Tel : 03-6833-6380 Mail : inoue.erina@jri.co.jp)

◆原油市場担当 藤山 光雄

◆本資料は2013年6月3日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

米国経済の現状：

個人消費に底堅さも、一段の増勢加速には所得の持ち直しが不可欠

米国

欧州

原油

<家計部門>

5月のカンファレンスボード消費者信頼感指数（総合指数）は、株高などを背景に2ヵ月連続で上昇し、2008年2月以来の高水準に。

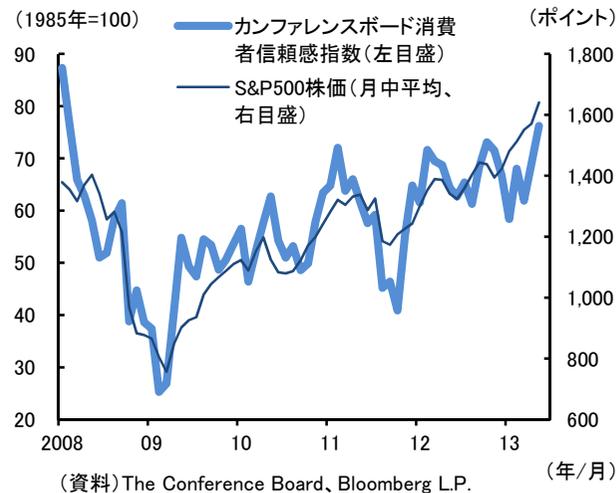
一方、2013年入り後、貯蓄率がリーマン・ショック前の水準まで低下。給与税減税の打ち切りなどにより所得の伸びが鈍化するなかでの個人消費の底堅さは、貯蓄の抑制によるところが大きく、その持続性に疑問も。

当面、株価や住宅価格の上昇が、個人消費の下支えに作用すると見込まれるものの、一段の増勢加速には、所得の持ち直しが不可欠。もっとも、依然として失業率が高水準で推移しており、賃金の伸び悩みは長期化する見通し。

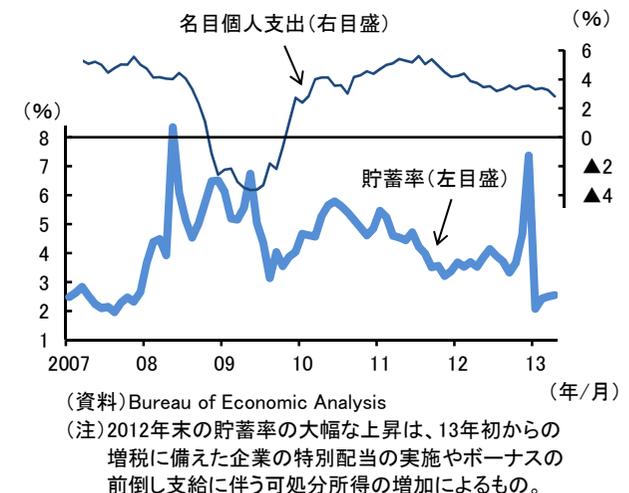
<住宅市場>

住宅市場では、住宅ローンの貸出需要が堅調に推移するとともに、金融機関の貸出態度が緩和傾向に。低水準にある住宅ローン金利とあわせ、金融面からの住宅市場の押し上げが期待可能。

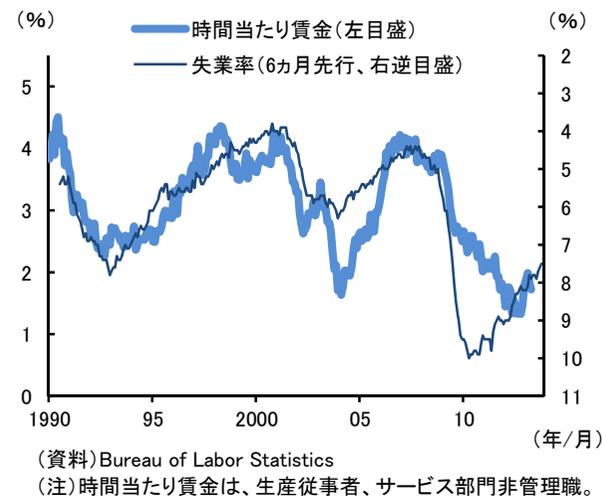
株価と消費者マインド



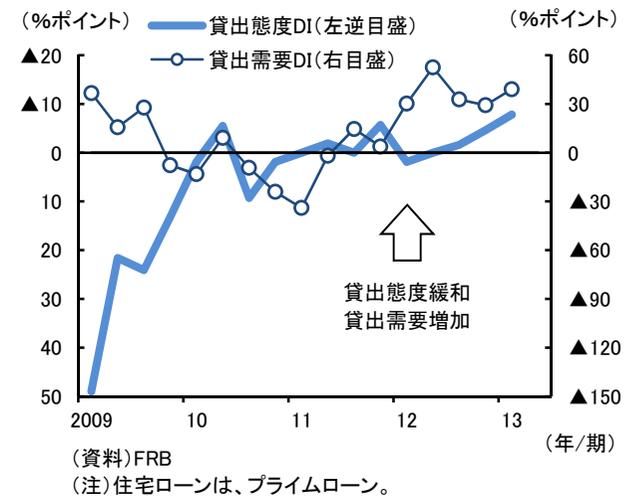
個人支出(前年同月比)と貯蓄率



時間当たり賃金と失業率



住宅ローンの貸出態度DIと貸出需要DI



米国経済の現状：

企業部門は弱含み。雇用環境は改善の動きが持続

米国

欧州

原油

<企業部門>

4月の製造業生産は、前月比▲0.4%と2ヵ月連続のマイナスに。自動車・部品が2ヵ月ぶりのマイナスとなったほか、その他耐久財・非耐久財も総じて減少。設備稼働率も、2012年末の水準に再び低下。強制歳出削減の発動をはじめとした財政政策への懸念が、企業活動の下押しに作用している可能性。

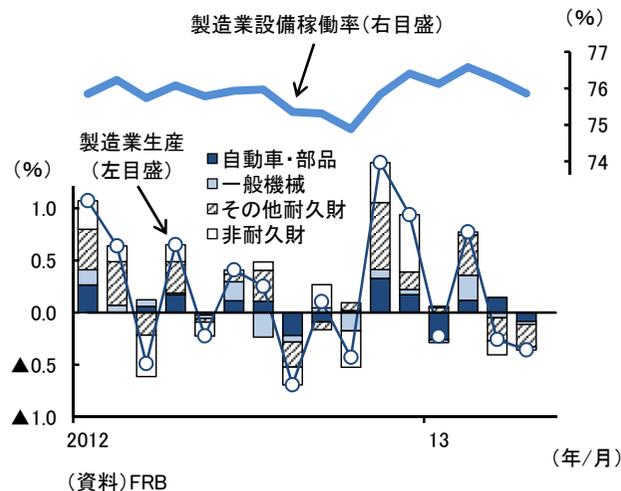
また、3月の実質輸出が、中国向けや中南米・メキシコ向けの頭打ちを背景に弱含んでいることを踏まえると、海外景気の回復の遅れもマイナス影響を及ぼしている公算。

<雇用環境>

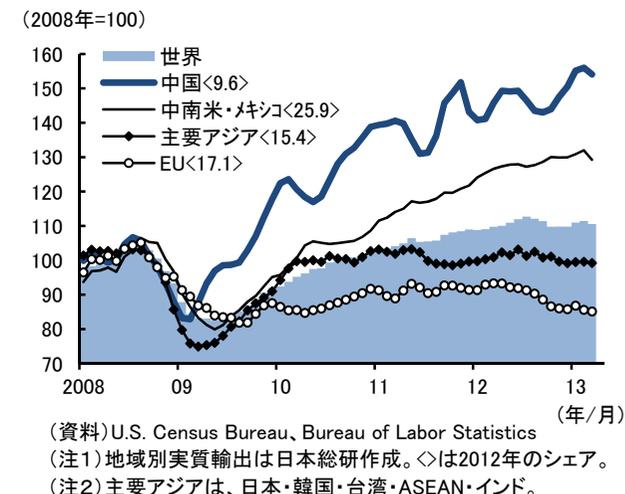
4月の非農業部門雇用者数は、前月差+16.5万人と堅調な伸びとなったほか、伸びが大幅に鈍化していた3月分についても、大きく上方修正（同+8.8万人→同+13.8万人）。

失業率も7.5%と、3ヵ月連続で低下。4月の失業率低下は、3月までみられた労働参加率の低下によるものではなく、就業者数の増加が主因。総じて労働市場の改善を示す内容に。

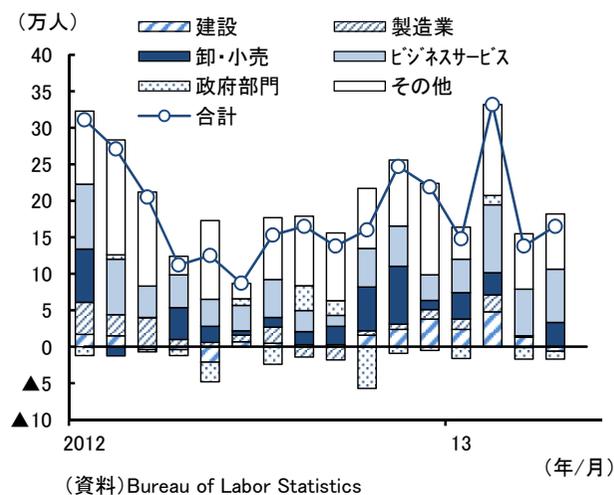
製造業生産(前月比)と設備稼働率



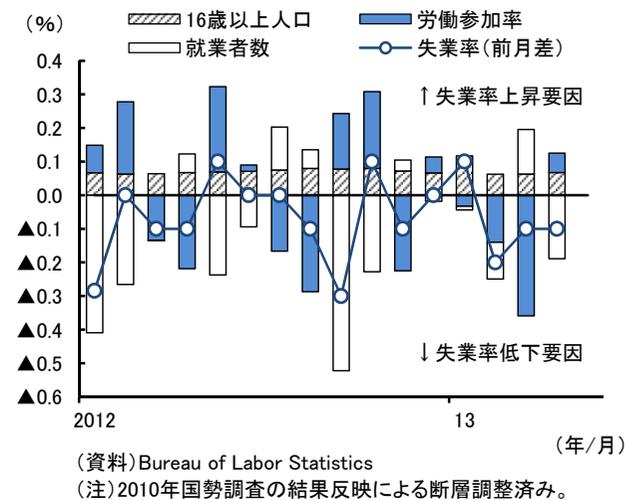
地域別実質輸出(季調値、3ヵ月移動平均)



非農業部門雇用者数(前月差)



失業率の要因分解



■ 米国トピックス①：企業部門

■ 生産や輸出の落ち込みは、一時的にとどまる見込み

米国 → 欧州 → 原油

足許で、企業部門に弱含みの動きがみられるものの、先行きを展望すると、生産や輸出の落ち込みは一時的にとどまる見込み。

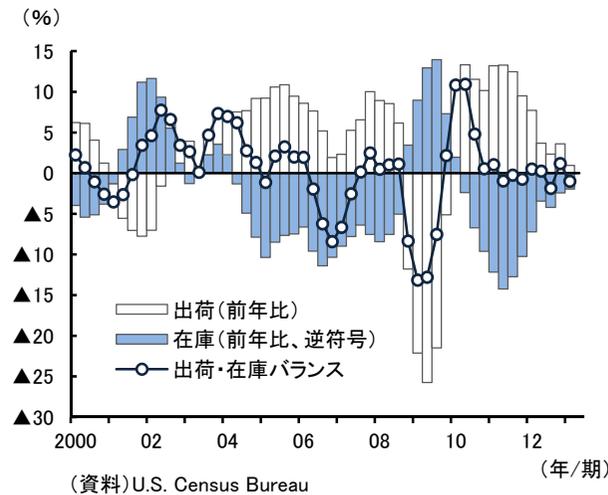
製造業の出荷・在庫バランスをみると、出荷の減速に伴う過度な在庫の積み上がりはみられず、在庫調整圧力は小。輸出についても、実質輸出に先行するISM製造業輸出受注は、小幅ながら増減の分かれ目となる「50」を上回る水準で推移。

また、企業の決算発表では、2013年1～3月期業績は前期から下振れたものの、先行きについては、売上・利益とも持ち直していくとの見方が大勢。企業業績が回復すれば、設備投資の増勢の強まりが期待可能。

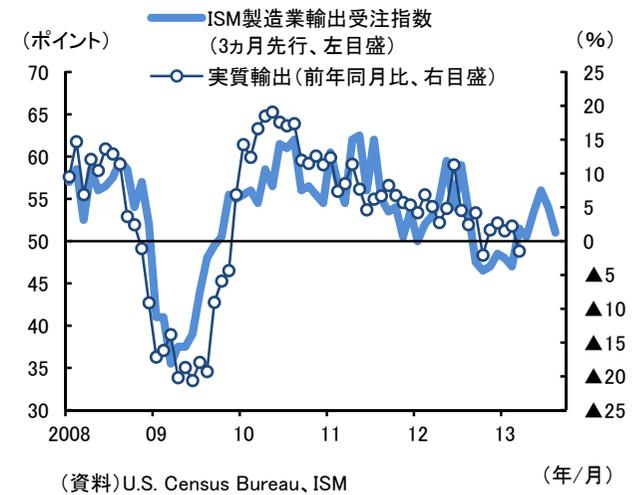
加えて、足許で中小企業の景況感が持ち直し。NFIB中小企業楽観度指数では、売上期待が約1年ぶりの水準まで上昇したほか、大幅に落ち込んでいた今後の事業環境に対する見方にも改善の兆し。

内需の底堅さや海外景気の持ち直しを背景に、企業部門は今後、回復に転じていく見込み。

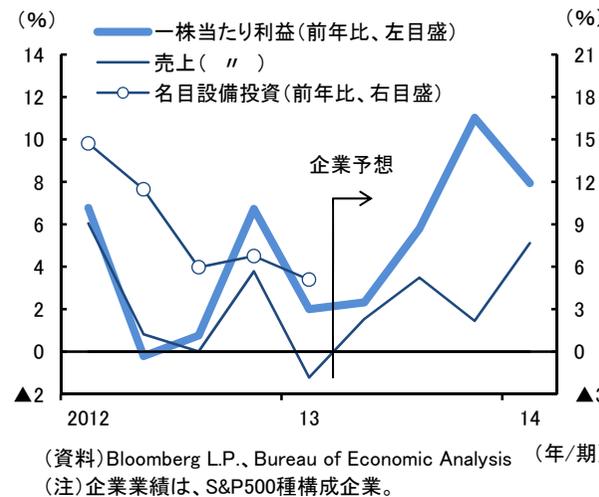
製造業の出荷・在庫バランス



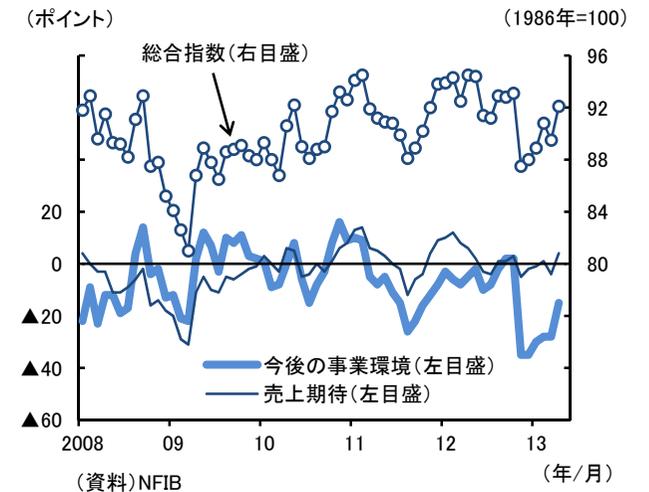
ISM製造業輸出受注指数と実質輸出



企業業績と設備投資



NFIB中小企業楽観度指数



■ 米国トピックス②：財政政策

■ 財政収支見通しが改善も、抜本的な財政再建策の必要性は変わらず

米国 → 欧州 → 原油

米国では、2013年初の給与税減税・富裕層向けブッシュ減税の打ち切りを受け、足許で、財政収支の改善が加速。

CBOが5月14日に発表した改訂財政見通しでは、2013会計年度の財政赤字は6,418億ドルと、2月見通しの8,450億ドルから大幅に赤字幅が縮小。背景には、①景気回復や株高による所得税・法人税収の増加、②住宅市場の回復を受けた政府系住宅金融機関から政府への配当金の増加、など（減税打ち切りや強制歳出削減は、2月見通しに織り込み済み）。

足許の財政収支の改善を受け、当初7月末前後とみられていた債務上限の実質的な引き上げ期限は、9～10月頃まで先延ばしされる見込み。

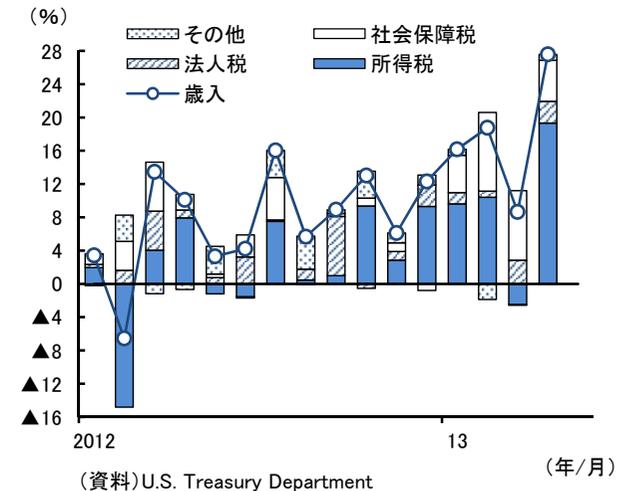
同時に公表された長期財政見通しでは、所得税収が上方修正されたほか、近年の支出の伸びの低下を踏まえ、メディケア・メディケイドや社会保障の歳出見通しが下方修正。この結果、対GDP比でみた債務残高は、2019年にかけて現行水準を下回る71%弱まで低下する見通し。

もっとも、その後は、再び上昇に転じると見込まれており、抜本的な財政再建策の必要性は変わらず。

歳出と歳入(12カ月移動平均)



歳入の内訳(前年比)

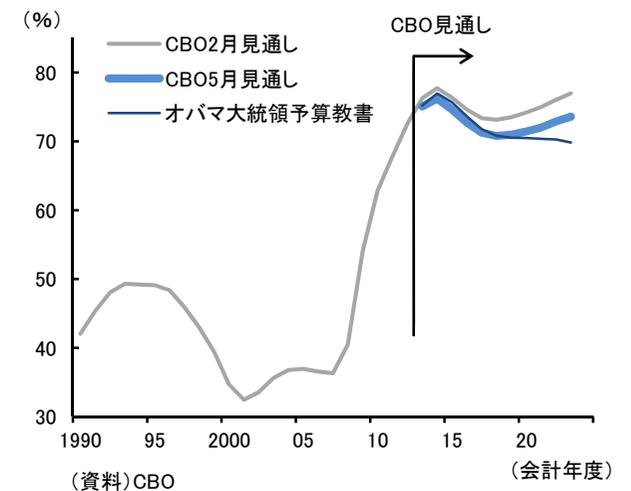


CBO財政見通しの修正幅

項目	2013年度	2014~23年度
歳入	1,052	954
所得税	691	1,432
法人税	400	306
社会保障税	▲7	▲416
その他	▲33	▲367
歳出	▲980	▲5,224
メディケア、メディケイド	▲63	▲1,613
社会保障	▲17	▲864
ファニーメイ・フレディマック	▲954	▲110
その他義務的支出	69	▲86
裁量的支出	▲1	▲618
利払い費	▲13	▲1,933
財政赤字減少額	2,032	6,178

(資料)CBO
(注1)2013年5月見通しの、2月見通しに対する修正額。
(注2)ファニーメイ・フレディマックからの配当収入の増加は、歳出減として計上される。

連邦債務残高(対GDP比)



米国景気・金利見通し： 年央にかけて減速も、回復基調を維持

< 景気見通し >

米国経済は、年央にかけて、緊縮策による個人消費の伸び悩みなどにより、一時的に減速感が強まる公算。もともと、バランスシート調整の進展や住宅市場の持ち直しを背景に家計部門の底堅さが増すなか、景気の回復基調は崩れず。

当面、労働市場の大幅な需給緩和を受けた賃金の伸び悩みが足かせとなるものの、年央以降は、財政政策に対する不透明感が徐々に和らぐのに伴い、2%台半ばの成長ペースとなる見通し。

米国経済・物価見通し

(四半期は季調済前期比年率、%、%ポイント)

	2012年		2013年				2014年		2012年 (実績)	2013年 (予測)	2014年
	7~9 (実績)	10~12	1~3 (予測)	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6			
実質GDP	3.1	0.4	2.4	1.7	2.1	2.5	2.6	2.8	2.2	1.9	2.6
個人消費	1.6	1.8	3.4	1.7	2.0	2.3	2.1	2.2	1.9	2.2	2.1
住宅投資	13.5	17.5	12.1	10.5	12.0	11.0	10.5	8.5	12.1	12.6	10.0
設備投資	▲ 1.8	13.2	2.2	6.5	8.2	7.0	7.5	7.9	8.0	5.6	7.4
在庫投資	0.7	▲ 1.5	0.6	0.2	▲ 0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1
政府支出	3.9	▲ 7.0	▲ 4.9	▲ 5.1	▲ 3.3	▲ 2.4	▲ 1.4	▲ 0.1	▲ 1.7	▲ 3.7	▲ 1.7
純輸出	0.4	0.3	▲ 0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1
輸出	1.9	▲ 2.8	0.8	3.6	6.2	7.3	6.6	6.0	3.4	2.1	6.4
輸入	▲ 0.6	▲ 4.2	1.9	1.5	4.5	5.1	4.8	4.9	2.4	0.9	4.7
実質最終需要	2.4	1.9	1.8	1.5	2.2	2.5	2.5	2.7	2.1	2.0	2.5
消費者物価	1.7	1.9	1.7	1.7	1.8	1.9	1.9	1.9	2.1	1.8	1.9
除く食料・エネルギー	2.0	1.9	1.9	1.8	1.9	2.0	2.1	2.1	2.1	1.9	2.1

(資料) Bureau of Economic Analysis、Bureau of Labor Statistics

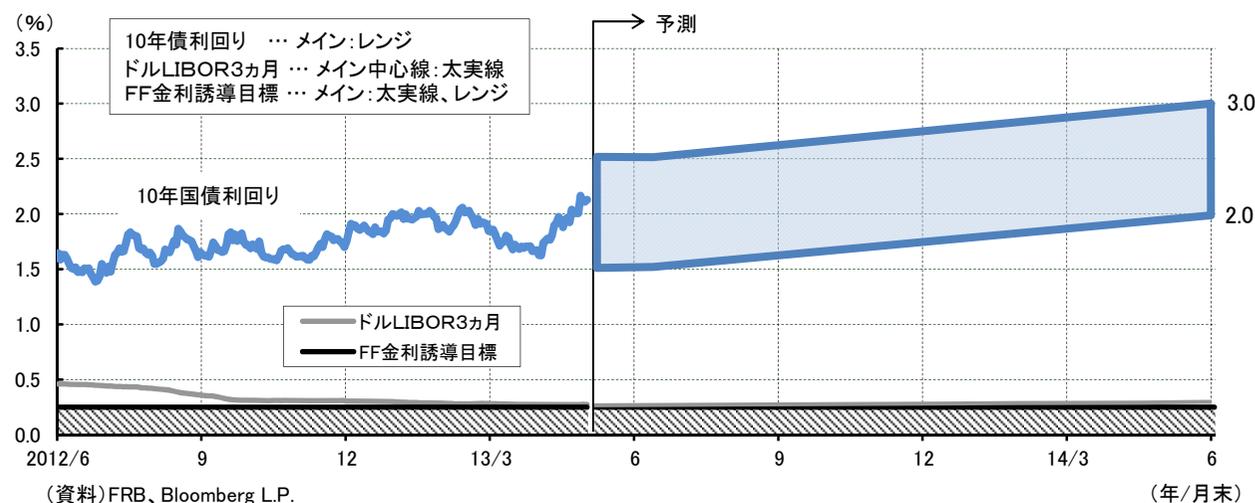
(注) 在庫投資、純輸出の年間値は前年比寄与度、四半期値は前期比年率寄与度。消費者物価は前年(同期)比。

< 金利見通し >

F R Bは、景気回復ペースが緩やかにとどまるなか、先行きも極めて緩和的な政策スタンスを継続。

長期金利は、超低金利政策の長期化が金利抑制に作用するものの、米国景気の回復基調の強まりや、財政政策を巡る不透明感の後退などを背景に、緩やかに上昇していく見通し。

米国金利見通し



FED WATCH : 資産買い入れの縮小時期を巡る議論が活発化

米国 → 欧州 → 原油

金融市場では、FRBの資産買い入れの縮小時期をめぐり、様々な見方が交錯。

資産買い入れの早期縮小に前向きなFOMCメンバーは、足許の雇用情勢の改善を受け、早ければ6月FOMCでの買い入れ縮小が適切と指摘。また、投資家の過剰なリスクテイクを懸念する声も。実際、大幅な金融緩和策が続くなか、社債市場ではハイ・イールド債の発行額が増加しているほか、5月上旬には利回りが一時5%を下回る水準まで低下。

一方、資産買い入れの縮小に慎重なFOMCメンバーからは、雇用情勢の一段の改善とその持続性を見極める必要があるとの指摘のほか、足許のインフレ率の低下を不安視する意見も。

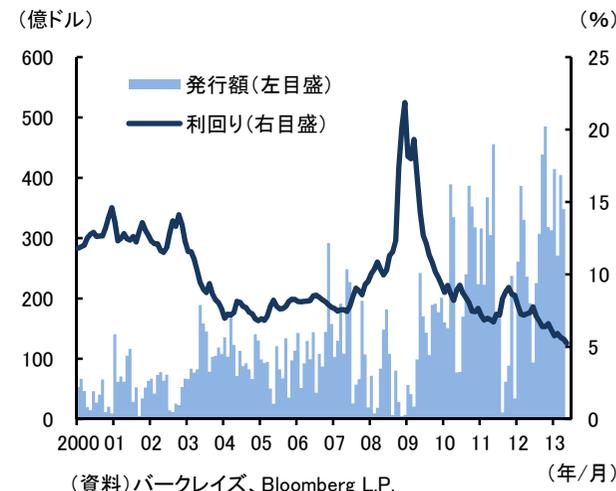
なお、5月入り後、資産買い入れ縮小観測の高まりを背景に、MBS利回りや住宅ローン金利が大きく上昇。資産買い入れの縮小にあたっては、改善の途に就いたばかりの住宅市場への配慮も課題に。

最近のFOMCメンバーの発言

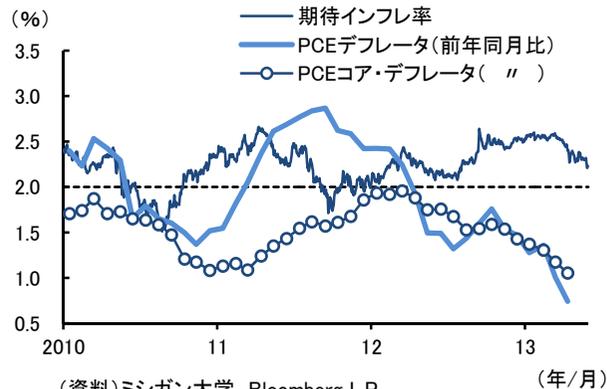
- ・セントルイス連銀ブラード総裁
「資産買い入れを縮小する前に、インフレ率が反転し目標に向かうとの確信を得たい」(5月23日)
- ・バーナンキ議長
「時期尚早の金融引き締めは、金利の一時的な上昇を招く恐れがあるほか、景気回復の減速や腰折れ、インフレ率の一段の低下を招くリスクも伴う」
「景気の改善が持続的なものと確信できれば、今後数回の会合で資産買い入れの縮小を決定することもあり得る」(5月22日)
「過剰なリスクテイクの兆候を綿密に監視している」(5月10日)
- ・シカゴ連銀エバンス総裁
「労働市場は、かなり改善している。向こう数ヵ月、そうした改善が維持されるかどうかの問題となる」(5月20日)
- ・フィラデルフィア連銀ブロッサー総裁
「労働市場の改善を踏まえると、次回6月のFOMCで資産買い入れを縮小し始めるべき」(5月16日)

(資料)FRB、各種報道等より日本総研作成

ハイ・イールド債の発行額と利回り

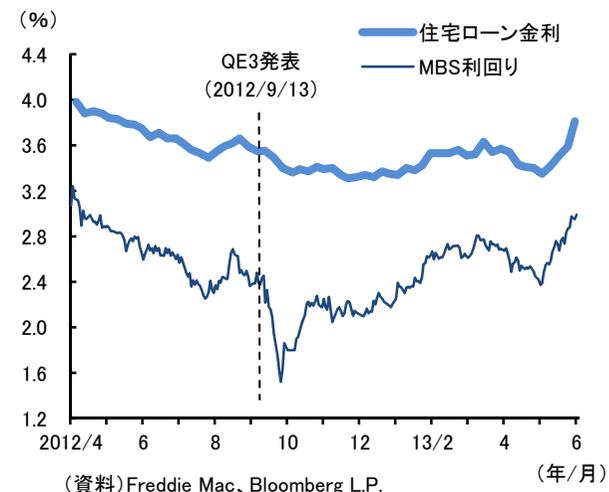


PCEデフレーターと期待インフレ率



(注)期待インフレ率は、ブレークイーブン・インフレ率
(=10年債利回り-10年物価連動債利回り)。

MBS利回りと長期金利



欧州経済の現状：

ユーロ圏は、過去最長のマイナス成長

米国 欧州 原油

2013年1～3月期のユーロ圏実質GDPは前期比年率▲0.9%と、6四半期連続のマイナス成長。景気後退は過去最長に。

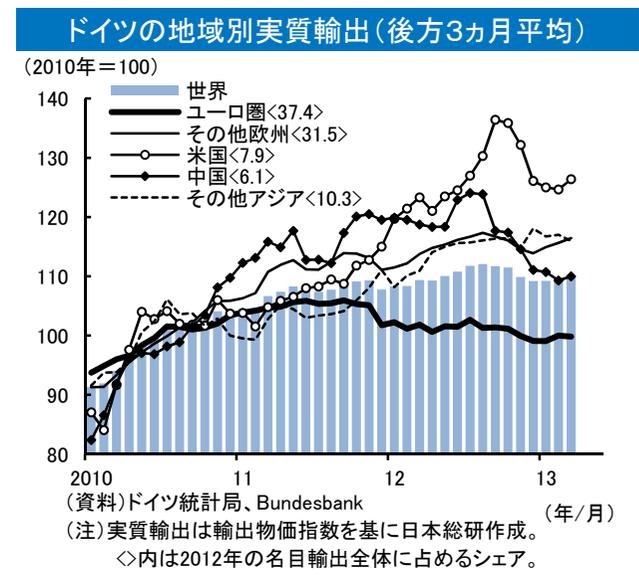
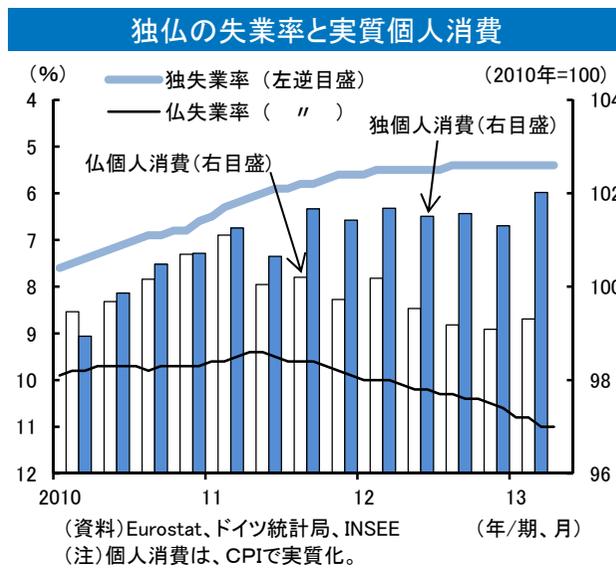
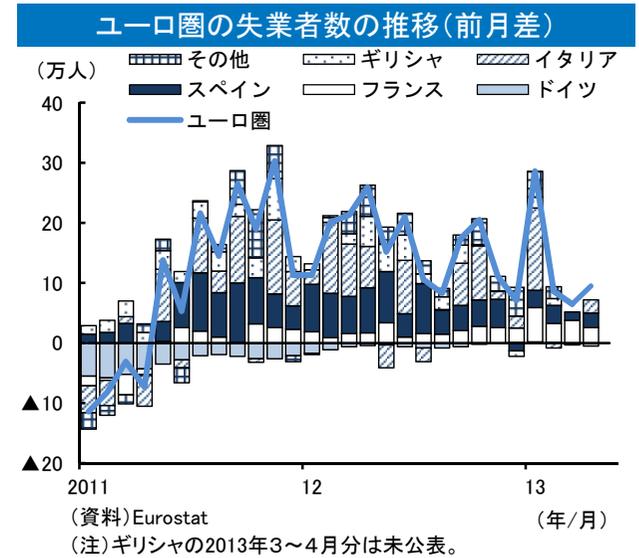
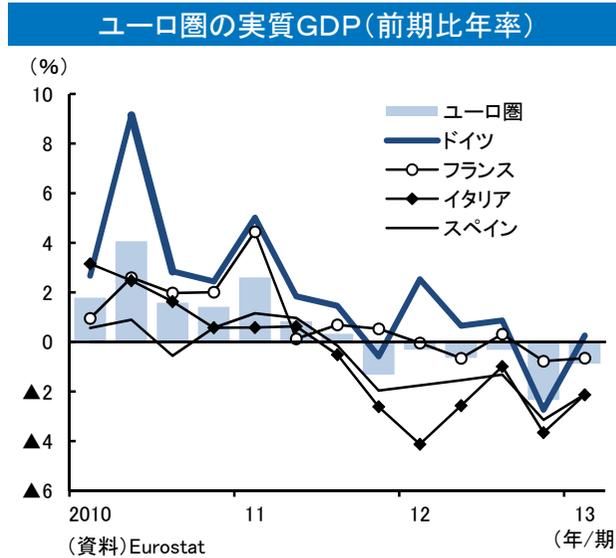
＜家計部門＞

フランスやスペインでは、依然として失業者数が増加。こうした雇用環境の悪化を受け、フランスでは個人消費が低迷。

欧州債務危機への懸念の後退を受け、消費者マインドは改善傾向。もっとも、ドイツを除けば、雇用環境の悪化に歯止めがかかっておらず、ユーロ圏内需は低迷が続く見込み。

＜企業部門＞

一方、ドイツでは、輸出の減速傾向に歯止め。地域別にみると、経済環境が比較的良好な米国向けで、持ち直しの兆し。今後は、米国をはじめとした域外景気の持ち直しが輸出の増加に寄与する一方、域内需要は低迷が続くとみられることから、輸出の持ち直しスピードは緩慢にとどまる見込み。



欧州トピックス：銀行部門

銀行の信用力低下が、依然欧州景気を下押し



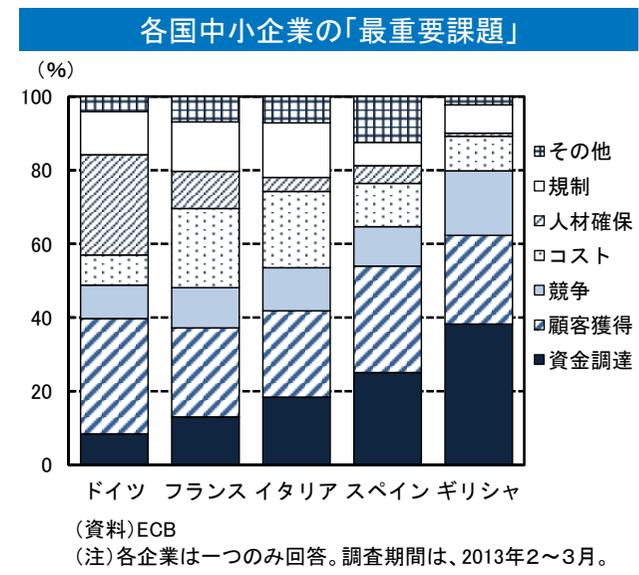
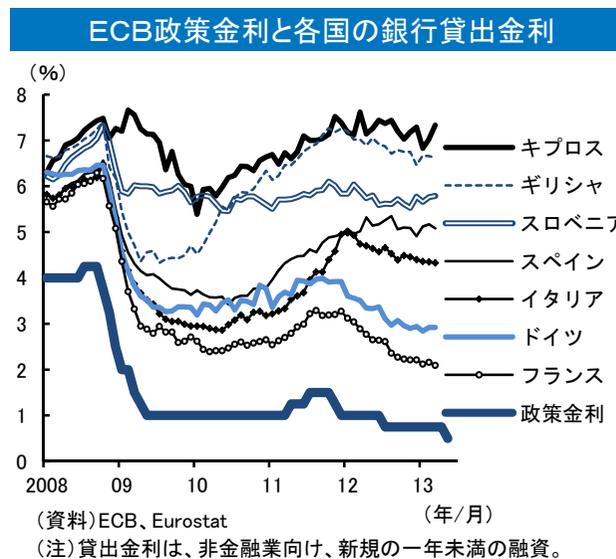
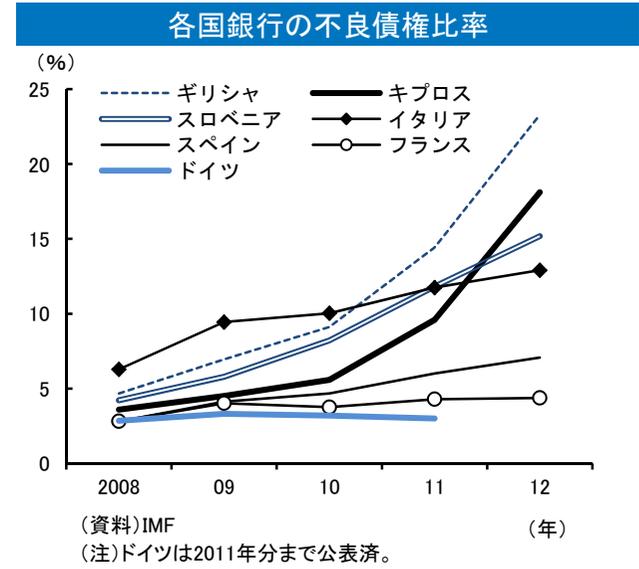
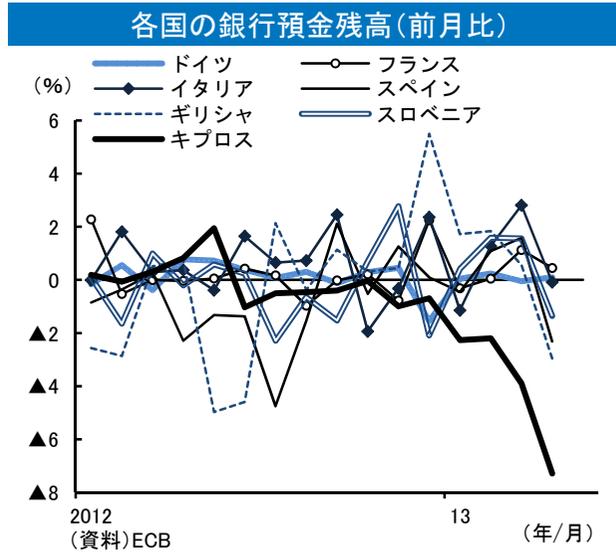
3月に合意されたEU・IMFによるキプロスへの金融支援策では、支援条件として銀行預金者への負担が課されたことから、他国の金融支援に対しても預金者負担が求められるとの懸念が浮上。足許では、キプロス以外の南欧重債務国の銀行預金残高に、大幅な減少はみられないものの、預金者負担への懸念はくすぶり続ける公算。

一方、南欧諸国の銀行では、不良債権の増加に歯止めがかかっておらず、信用力が低下。このため、ECBの利下げ効果が波及しにくく、貸出金利の高止まりや貸出姿勢の慎重化が持続。

こうした金融機関の資金供給能力の低下が、企業の資金調達難を招き、とりわけ中小企業において、企業活動のボトルネックに。

EU各国は、銀行の信用力強化に向け、銀行監督の一元化などを目指しているものの、各国の経済・金融環境の相違などから制度設計を巡る調整が難航しており、銀行の信用力回復にはなお時間を要する見通し。

以上を踏まえると、先行き、銀行部門の弱さが欧州景気を下押しする状況は不変。



英国経済の現状：

家計部門は底堅さを維持も、輸出は低迷

米国 欧州 原油

2013年1～3月期の英国実質GDP(改定値)は、前期比年率+1.3%と増加。内訳をみると、個人消費はわずかながら増加したものの、輸出や固定資本形成は減少。こうしたなか、在庫投資が増加して成長率を押し上げており、4～6月期には在庫調整という形で反動が生じる公算。

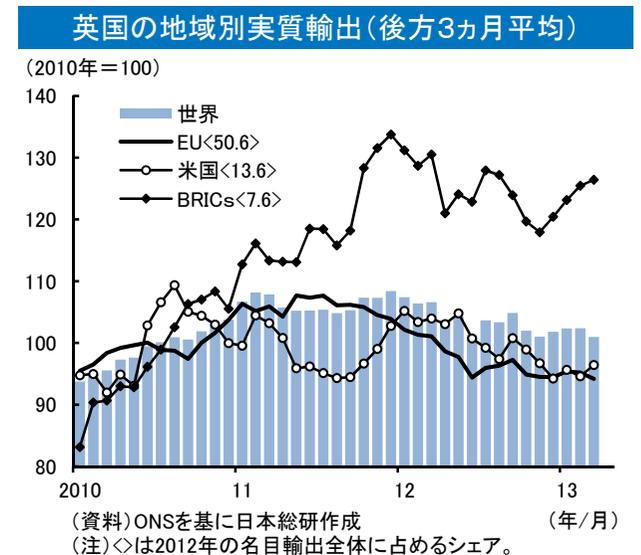
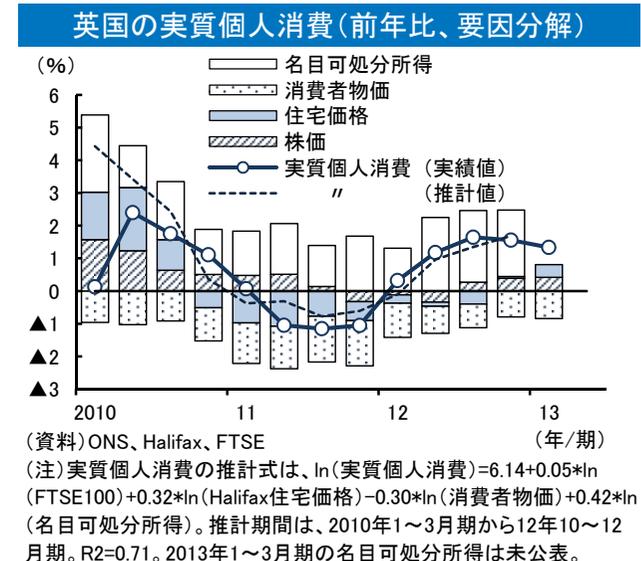
<家計部門>

家計部門は、物価上昇が個人消費の下押し圧力として作用し続ける一方、2012年秋以降は株高が、2013年入り以降は住宅価格の上昇が、消費の押し上げに寄与。

もともと、雇用・所得環境の厳しさが残存するなか、住宅価格に対して先行性を有する住宅ローン承認件数は足許頭打ちとなっており、住宅価格の大幅な伸びは期待薄。家計部門の持ち直しは緩やかにとどまる見込み。

<企業部門>

企業部門は、ユーロ圏景気の悪化が続いていることから、域内向け輸出が低迷。今後は、米国向けを中心に増加が予想されるものの、ドイツを除くユーロ圏景気の低迷を背景に、輸出の持ち直しは緩慢にとどまる見込み。



欧州経済見通し：

緊縮財政を受けた域内需要の低迷を背景に、景気悪化が長期化

米国

欧州

原油

ドイツでは、堅調な雇用・所得環境を背景に国内需要が底堅く推移するなか、先行き海外景気の持ち直しを受けた輸出の増加により、景気の回復傾向が明確化していく見込み。一方、ドイツを除くユーロ圏諸国では、南欧重債務国を中心に、①加盟各国での緊縮財政、②労働コスト削減に向けた雇用・所得環境の悪化、等を背景に、当面景気の低迷が続く見込み。ユーロ圏全体では、南欧諸国での内需の減速が響き、4～6月はマイナス成長となる見込み。7～9月以降、ドイツの輸出増を背景にプラス成長への復帰が期待されるものの、年率+1%を下回る低成長にとどまる見通し。

インフレ率は、景気低迷の長期化や原油価格の下落を背景に、ECBの目標水準（2%未満）を下回る水準で推移する見通し。

英国では、株高などを背景に、消費者マインドの改善が続く見込み。もっとも、雇用・所得環境に厳しさが残るなか、個人消費の持ち直しは緩やかにとどまり、低成長が持続する見通し。

インフレ率は、景気低迷の長期化がデフレ圧力として作用し、BOEの目標水準である2%程度に向けて緩やかに低下していく見通し。

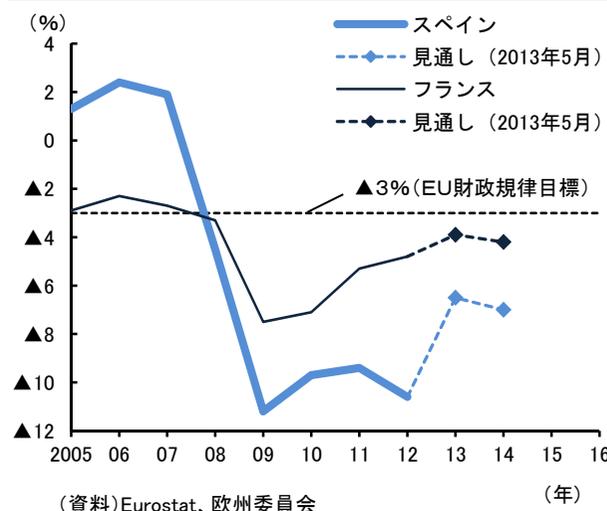
欧州各国経済・物価見通し

(前年比、実質GDPの四半期は季節調整済前期比年率、%)

		2012年		2013年				2014年		2012年	2013年	2014年
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	(実績)	(予測)	(予測)
		(予測)									(実績)	(予測)
ユーロ圏	実質GDP	▲ 0.3	▲ 2.3	▲ 0.9	▲ 0.2	0.5	0.7	0.9	1.0	▲ 0.6	▲ 0.7	0.8
	消費者物価指数	2.5	2.3	1.9	1.3	1.7	1.8	1.8	1.8	2.5	1.7	1.8
ドイツ	実質GDP	0.9	▲ 2.7	0.3	1.1	1.3	1.4	1.1	1.5	0.7	▲ 0.3	1.2
	消費者物価指数	2.1	2.0	1.9	1.5	1.8	1.9	1.9	2.1	2.2	1.8	2.0
フランス	実質GDP	0.3	▲ 0.8	▲ 0.7	0.4	0.6	0.6	0.6	0.8	0.0	▲ 0.3	0.6
	消費者物価指数	2.3	1.7	1.2	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	2.2	1.3	1.3
英国	実質GDP	3.8	▲ 1.2	1.3	0.5	0.9	1.0	1.1	1.3	0.3	0.7	1.1
	消費者物価指数	2.4	2.6	2.8	2.5	2.4	2.3	2.3	2.3	2.8	2.5	2.3

(資料)Eurostat、ONSを基に日本総研作成

フランス・スペインの財政収支(対GDP比)



(資料)Eurostat、欧州委員会

【マーケット・ホット・トピック】
＜財政再建先送り＞

5月29日、欧州委員会は年次の経済政策勧告を公表。フランス（2013年から15年へ）やスペイン（2014年から16年へ）など6カ国に対する財政赤字削減目標の達成期限の延長を決定するなど、財政健全化一辺倒の政策から、若年層の失業対策など経済成長にも配慮した政策への転換を勧告。

方針転換の背景として、金融市場の落ち着きを指摘可能。もっとも、金融危機の再燃を防ぐため、欧州各国は、今後も財政規律を注視しながらの財政出動を余儀なくされることから、経済成長への道のりは依然険しい状況。

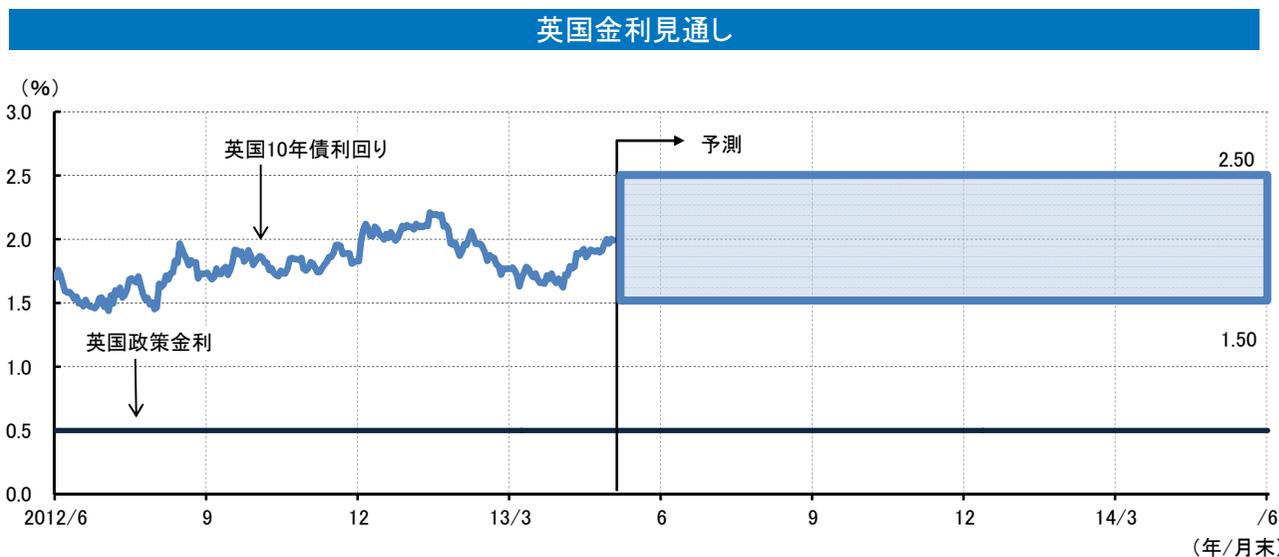
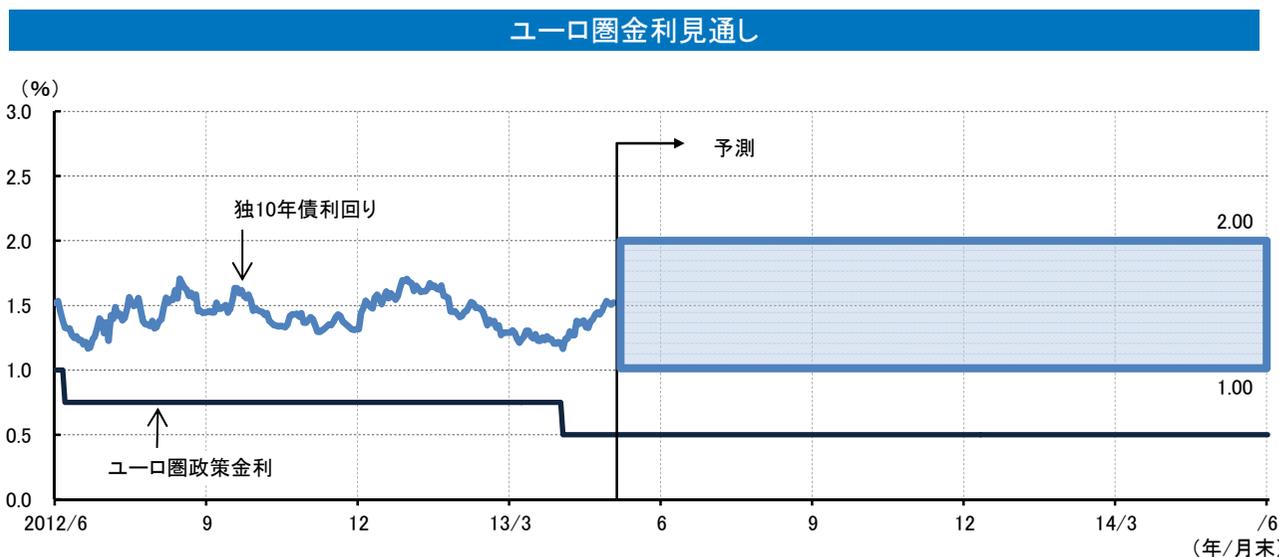
欧州金利見通し： ECBの追加利下げは見送られる見込み

ユーロ圏景気を下支えしてきたドイツの景況感が悪化するなか、ECBは、5月2日に景気浮揚を目的とした利下げを決定。ECBは景気テコ入れに向け追加緩和も辞さない姿勢を示しているものの、預金金利がすでにゼロ%に低下し、市場金利はゼロ%近傍で推移しているため、追加利下げは見送られる見込み。

独10年国債利回りは、世界的な景気回復の高まりにより安全資産選好が後退し、足許で1.5%まで上昇。もっとも、欧州域内の景気低迷が長期化するなか、当面1%台半ばを中心とした推移が続く見通し。

BOEは、景気支援を優先する姿勢を維持しており、政策金利は当面据え置く一方、今後も、状況次第で量的緩和を拡大する可能性。

英10年国債利回りは、英国の低成長が持続するとみられることから、当面2%を中心とする水準での推移が続く見通し。



原油市場動向：原油価格

当面、一進一退の展開が続く見通し

米国 → 欧州 → 原油

<原油市況>

5月のWTI先物価格は、月初に、原油在庫の大幅な増加を受け、90ドル近辺まで急落。もともと、ECBの利下げや米景気指標の改善を受け、直後に90ドル台半ばへ反発。その後は、米国の景気回復期待の高まりを背景に強含む場面もみられたものの、中国・欧州景気の下振れ懸念や原油・ガソリン在庫の増加、ドル高などから、月末にかけて90ドル台前半へ下落。

<投機筋・投機資金の動向>

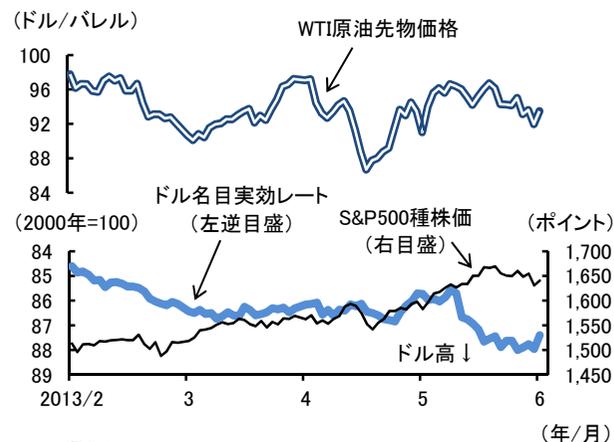
投機筋の買いポジションは、5月入り後、大幅に増加。株高などを背景に、リスク資産への資金流入が活発化。

<原油価格見通し>

WTI先物は、①新興国を中心とした中長期的な需要拡大期待、②世界的な金融緩和の長期化に伴う投機資金の流入、③中東や北アフリカの地政学リスクの高まり、などが価格押し上げに作用。

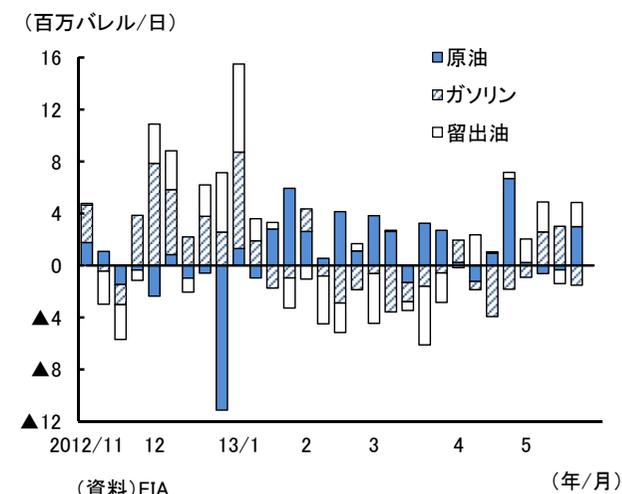
もともと、欧州景気の低迷長期化や中国景気の先行きに対する懸念も根強く、当面一進一退の展開が続く見通し。

原油価格と株価・為替レート



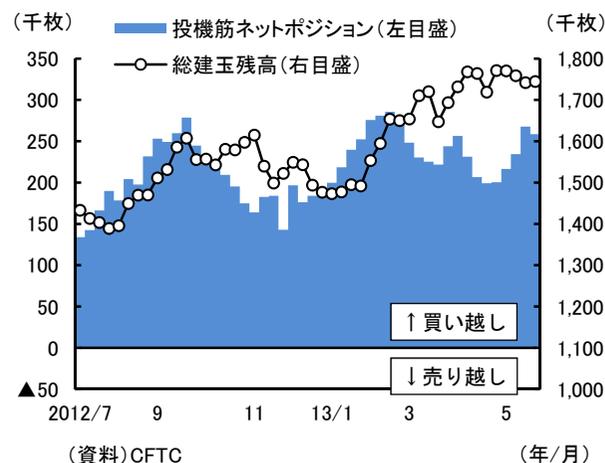
(資料)Bloomberg L.P.
(注)ドル名目実効レートは、JPモルガンチェース銀行算出。

米国の原油・石油製品在庫(前週差)



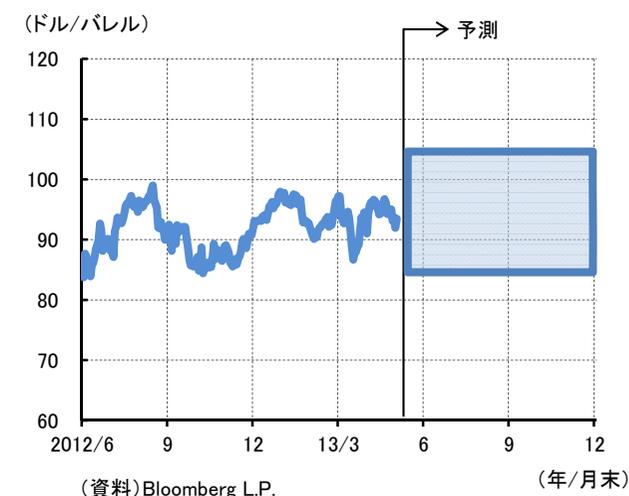
(資料)EIA

WTI原油先物ポジション



(資料)CFTC
(注)建玉単位の「1枚」は「1,000バレル」。

WTI原油先物価格見通し



(資料)Bloomberg L.P.

原油市場動向：OPEC

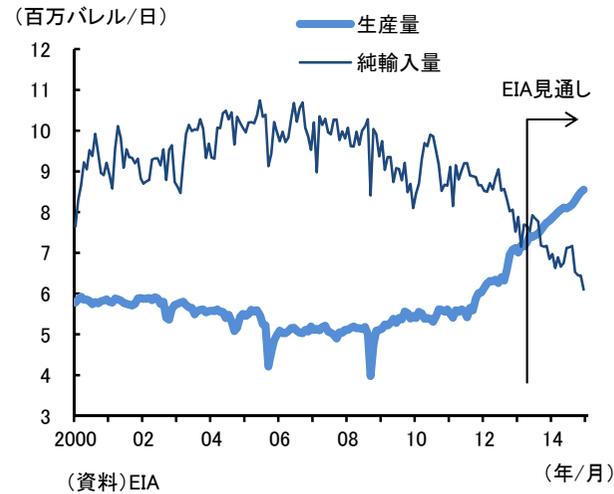
加盟国間で差異がみられる米国シェールオイル増産の影響

米国 欧州 原油

OPECは5月31日の総会で、加盟国の原油生産枠を3,000万バレル/日で据え置くことを決定。4月半ばにかけて原油価格が大きく下落したことから、一部産油国が生産枠の引き下げを訴えていたものの、その後原油価格が上昇に転じたことから、減産を求める声は沈静化。

一方、米国のシェールオイル増産による影響の違いが、OPEC加盟国間で顕著に。OPEC加盟国の米国向け原油輸出をみると、サウジアラビアやクウェートで増加する一方、ナイジェリアやアルジェリアなどアフリカ諸国で大幅に減少。これは、サウジアラビアなどでは重質油の生産が多くを占める一方、アフリカ産原油は軽質・低硫黄分が主流で、同様の性質を持つシェールオイルと直接競合するため。先行きも、米国のアフリカ産原油の輸入は減少が続く見込み。自国原油に対する需要減退が見込まれるなか、アフリカのOPEC加盟国では、石油収入の維持を目的に原油価格の高値志向が強まる可能性。

米国の原油生産量と純輸入量



最近の要人発言

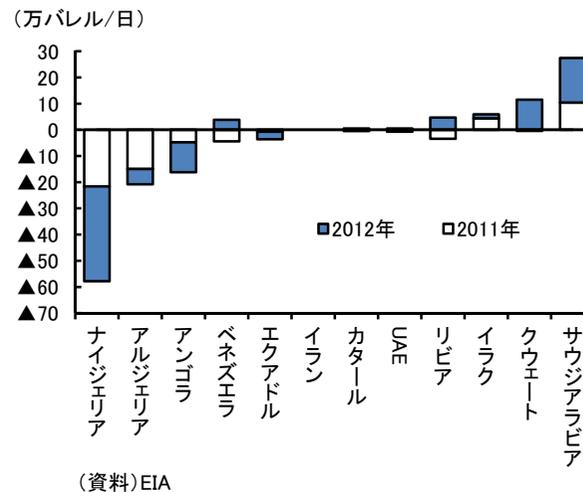
ヌアミ・サウジアラビア石油相
「米国の原油生産量の増加は、世界的な原油市場の安定化に貢献する」(4月30日)
「現在の原油価格は、産油国・消費国双方にとって適正」(5月28日)

アリソンマドゥエケ・ナイジェリア石油相
「シェールオイルはアフリカ産油国にとって最も深刻な脅威のひとつ」(5月初め)

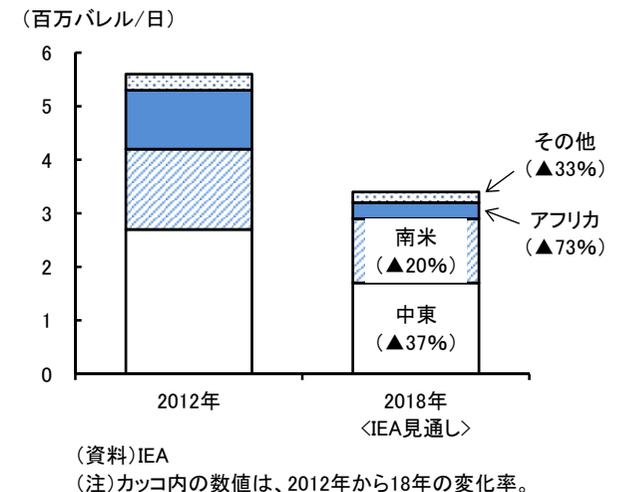
アルマズロウイ・UAEエネルギー相
「(現在の原油価格は、)適切で公正。産油国からみると、生産能力増強に必要な投資の継続を促す水準にあり、消費国にとっては、景気回復や将来の成長見通しに悪影響を及ぼす水準ではない」(5月27日)

(資料)各種報道等より日本総研作成

OPEC加盟国の米国向け原油輸出(前年差)



北米の原油輸入先



内外市場データ（月中平均）

	為替相場			国内市場				米国市場				欧州市場					商品市況		
	¥/\$ (NY終値)	¥/€ (NY終値)	\$/€ (NY終値)	無担0/N (%)	TIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	日経平均 株価 (円)	F F 0/N (%)	LIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	N Y ダウ 工業株 (ドル)	S&P500	EONIA (%)	EURIBOR 3ヵ月 (%)	独国債 10年物 (%)	英国債 10年物 (%)	ユーロ・ スツックス50	WTI 原油先物 (\$/B)	COMEX 金先物 (\$/TO)
09/9	91.39	133.10	1.4564	0.1025	0.53	1.31	10302.87	0.15	0.30	3.39	9634.97	1044.55	0.36	0.77	3.29	3.66	2827.93	69.47	997.95
09/10	90.31	133.83	1.4818	0.1061	0.53	1.33	10066.24	0.12	0.28	3.36	9857.34	1067.66	0.36	0.74	3.23	3.54	2865.49	75.82	1045.02
09/11	89.11	133.01	1.4928	0.1053	0.52	1.35	9640.99	0.12	0.27	3.38	10227.55	1088.07	0.36	0.72	3.28	3.71	2843.77	78.15	1131.67
09/12	90.05	131.15	1.4568	0.1011	0.47	1.26	10169.01	0.12	0.25	3.59	10433.44	1110.38	0.36	0.71	3.23	3.84	2907.65	74.60	1126.72
10/1	91.22	130.20	1.4272	0.0964	0.45	1.33	10661.62	0.11	0.25	3.71	10471.24	1123.58	0.34	0.68	3.29	3.97	2922.72	78.40	1117.09
10/2	90.16	123.35	1.3682	0.1007	0.44	1.33	10175.13	0.13	0.25	3.68	10214.51	1089.16	0.34	0.66	3.19	4.02	2727.48	76.45	1097.81
10/3	90.72	123.12	1.3574	0.0973	0.44	1.34	10671.49	0.16	0.27	3.72	10677.52	1152.05	0.35	0.65	3.13	4.02	2890.47	81.29	1114.57
10/4	93.49	125.54	1.3428	0.0929	0.41	1.35	11139.77	0.20	0.31	3.82	11052.15	1197.32	0.35	0.65	3.09	3.99	2937.30	84.58	1149.50
10/5	91.88	115.21	1.2535	0.0908	0.39	1.27	10103.98	0.20	0.46	3.40	10500.19	1125.06	0.34	0.69	2.80	3.72	2642.13	74.12	1206.58
10/6	90.81	110.89	1.2212	0.0948	0.39	1.20	9786.05	0.18	0.54	3.19	10159.27	1083.36	0.35	0.73	2.63	3.49	2641.66	75.40	1233.98
10/7	87.56	112.09	1.2803	0.0944	0.37	1.10	9456.84	0.18	0.51	2.98	10222.24	1079.80	0.48	0.85	2.65	3.38	2669.50	76.38	1192.99
10/8	85.37	110.12	1.2898	0.0950	0.37	0.98	9268.23	0.19	0.36	2.68	10350.40	1087.28	0.43	0.90	2.37	3.07	2712.23	76.67	1217.90
10/9	84.38	110.47	1.3093	0.0912	0.36	1.06	9346.72	0.19	0.29	2.64	10598.07	1122.08	0.45	0.88	2.34	3.02	2766.09	75.55	1272.30
10/10	81.80	113.69	1.3900	0.0909	0.34	0.89	9455.09	0.19	0.29	2.51	11044.49	1171.58	0.70	1.00	2.37	2.96	2817.71	81.97	1344.78
10/11	82.58	112.61	1.3641	0.0906	0.34	1.05	9797.18	0.19	0.29	2.74	11198.31	1198.89	0.59	1.04	2.56	3.20	2809.64	84.31	1371.80
10/12	83.22	110.06	1.3227	0.0869	0.34	1.19	10254.46	0.18	0.30	3.28	11465.26	1241.53	0.50	1.02	2.96	3.50	2825.58	89.23	1392.60
11/1	82.62	110.49	1.3374	0.0848	0.34	1.21	10449.53	0.17	0.30	3.36	11802.37	1282.62	0.66	1.02	3.05	3.60	2900.69	89.58	1361.02
11/2	82.57	112.80	1.3662	0.0934	0.34	1.28	10622.27	0.16	0.31	3.56	12190.00	1321.12	0.71	1.09	3.23	3.77	3015.73	89.74	1375.12
11/3	81.64	114.45	1.4019	0.0846	0.34	1.25	9852.45	0.14	0.31	3.40	12081.48	1304.49	0.66	1.18	3.25	3.60	2890.36	102.98	1422.91
11/4	83.17	120.35	1.4473	0.0623	0.33	1.27	9644.62	0.10	0.28	3.43	12434.88	1331.51	0.97	1.32	3.35	3.63	2947.16	110.04	1485.41
11/5	81.15	116.24	1.4326	0.0693	0.33	1.14	9650.78	0.09	0.26	3.15	12579.99	1338.31	1.03	1.43	3.11	3.36	2885.77	101.36	1512.55
11/6	80.47	115.89	1.4401	0.0685	0.33	1.13	9541.53	0.09	0.25	2.99	12097.31	1287.29	1.12	1.49	2.97	3.25	2766.61	96.29	1528.62
11/7	79.27	113.30	1.4293	0.0731	0.33	1.11	9996.68	0.07	0.25	2.98	12512.33	1325.18	1.01	1.60	2.79	3.13	2743.46	97.34	1574.62
11/8	77.05	110.46	1.4339	0.0806	0.33	1.02	9072.94	0.10	0.29	2.29	11326.62	1185.31	0.91	1.55	2.25	2.55	2297.21	86.34	1763.99
11/9	76.86	105.70	1.3752	0.0801	0.33	1.00	8695.42	0.08	0.35	1.96	11175.45	1173.88	1.01	1.54	1.87	2.41	2124.31	85.61	1771.92
11/10	76.68	105.26	1.3728	0.0814	0.33	1.01	8733.56	0.07	0.41	2.13	11515.93	1207.22	0.96	1.58	2.04	2.50	2312.30	86.43	1671.25
11/11	77.54	105.09	1.3554	0.0768	0.33	0.99	8506.11	0.08	0.48	2.00	11804.33	1226.41	0.79	1.49	1.95	2.24	2239.58	97.16	1739.43
11/12	77.84	102.35	1.3149	0.0778	0.33	1.00	8505.99	0.07	0.56	1.97	12075.68	1243.32	0.63	1.43	1.99	2.11	2283.30	98.58	1638.58
12/1	76.93	99.33	1.2912	0.0805	0.33	0.97	8616.71	0.08	0.57	1.93	12550.89	1300.58	0.38	1.22	1.86	2.04	2382.07	100.32	1657.22
12/2	78.60	104.06	1.3237	0.0849	0.33	0.96	9242.33	0.10	0.50	1.96	12889.05	1352.49	0.37	1.05	1.90	2.13	2508.24	102.26	1741.61
12/3	82.55	109.07	1.3214	0.0840	0.33	1.00	9962.35	0.13	0.47	2.16	13079.47	1389.24	0.36	0.86	1.88	2.25	2532.18	106.20	1676.67
12/4	81.27	106.99	1.3164	0.0745	0.33	0.95	9627.42	0.14	0.47	2.03	13030.75	1386.43	0.35	0.74	1.73	2.12	2340.78	103.35	1649.74
12/5	79.68	101.90	1.2788	0.0836	0.33	0.85	8842.54	0.16	0.47	1.78	12721.08	1341.27	0.34	0.69	1.46	1.87	2198.50	94.72	1587.68
12/6	79.35	99.57	1.2548	0.0764	0.33	0.84	8638.08	0.16	0.47	1.61	12544.90	1323.48	0.33	0.66	1.43	1.67	2152.74	82.41	1600.53
12/7	78.98	97.09	1.2293	0.0836	0.33	0.77	8760.68	0.16	0.45	1.50	12814.10	1359.78	0.18	0.50	1.31	1.55	2258.36	87.93	1593.68
12/8	78.68	97.59	1.2404	0.0863	0.33	0.80	8949.88	0.13	0.43	1.67	13134.90	1403.44	0.11	0.33	1.42	1.57	2424.50	94.16	1630.27
12/9	78.16	100.62	1.2874	0.0848	0.33	0.80	8948.59	0.14	0.39	1.70	13418.50	1443.42	0.10	0.25	1.55	1.77	2530.69	94.56	1745.83
12/10	79.01	102.47	1.2970	0.0849	0.33	0.77	8827.39	0.16	0.33	1.72	13380.65	1437.82	0.09	0.21	1.52	1.80	2503.47	89.57	1744.43
12/11	81.05	104.07	1.2838	0.0856	0.32	0.74	9059.86	0.16	0.31	1.65	12896.44	1394.51	0.08	0.19	1.39	1.79	2513.98	86.73	1722.91
12/12	83.91	110.16	1.3127	0.0822	0.32	0.74	9814.38	0.16	0.31	1.71	13144.18	1422.29	0.07	0.19	1.36	1.85	2625.55	88.25	1683.45
13/1	89.10	118.53	1.3302	0.0828	0.30	0.77	10750.85	0.14	0.30	1.88	13615.32	1480.40	0.07	0.21	1.56	2.04	2715.30	94.83	1671.17
13/2	93.13	124.24	1.3339	0.0866	0.28	0.74	11336.44	0.15	0.29	1.97	13967.33	1512.31	0.07	0.22	1.60	2.11	2630.40	95.32	1626.95
13/3	94.87	122.92	1.2957	0.0780	0.25	0.60	12244.03	0.14	0.28	1.94	14418.26	1550.83	0.07	0.21	1.41	1.89	2680.18	92.96	1593.62
13/4	97.75	127.35	1.3025	0.0721	0.24	0.57	13224.06	0.15	0.28	1.73	14675.91	1570.70	0.08	0.21	1.25	1.71	2636.35	92.07	1485.09
13/5	100.99	131.05	1.2978	0.0734	0.23	0.78	14532.41	0.11	0.27	1.92	15172.18	1639.84	0.08	0.20	1.37	1.86	2785.77	94.80	1416.61